

〈教育目標〉 あたたかい心で人とかわり、何事にも全力で取り組む生徒の育成

分散登校の1週目が終わりました

6月8日の学校再開に向けて、今週から各学級を午前と午後に分けた分散登校を始めました。今日で1週間が終わりますが、保護者の皆様のご協力のおかげで順調に滑り出すことができました。5月も下旬ということで、気温が高い日の午後の登校では、生徒の表情にやや辛そうな面が見られました。これからは、コロナ対策だけでなく、熱中症の防止にも努めなければなりません。エアコンを活用しながらの換気なども必要です。学校としては、生徒の健康観察等に注意を払いながら指導に努めますが、無理をしないことや体調不良は早めに伝えるようにすることなど、引き続き保護者の皆様にもご協力をお願いいたします。

このまま順調に来週を終え、全員が朝から登校できるようになってほしいと願っています。

* * * * *

次のことについては、今週の登校から既に生徒にも指導し、行動への注意を呼びかけています。

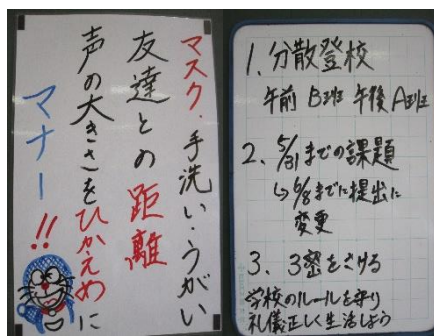
新しい学校生活へ向けての確認事項

- * 教室内の机の距離を最低1m確保し、人との間隔をできるだけ空けて活動する。
- * 登校前の検温と校内での常時マスクの着用を原則とする。
- * 近距離での会話や発声、身体の接近・接触を伴う活動（対面でのグループ学習、音楽室での歌唱指導、調理実習等）は当分の間行わない。
- * 休み時間やその他の活動においても、向かい合っでの会話や体の接触を避け、互いの距離を保つ心がけを学校生活のあらゆる場面で心がける。

※ 必要な消毒等も、これまでどおり行ってまいります。



学習確認日に比べると自転車の数がぐっと増え、それだけでもうれしいです。



教室背面のホワイトボードに記された連絡事項や注意呼びかけのコメント。



消毒作業などできるだけ効率よくするために机の並べ方も工夫しました。



教室前だけでなく、階段のところにも消毒薬を設置しています。



理科室も椅子を上げて丁寧に掃除を行い、生徒の皆さんを迎えました。



普段は給食センター勤務の市職員の方にも環境整備などお世話になりました。

*裏面もご覧ください。

分散登校第1週目（5/25月～29金）の北中の様子

1年生



理科室で行っていた沼田先生の理科の授業。座席を空けて座っています。



地球儀やICT機器も活用した山崎先生の社会の授業。生徒は集中していました。



朝のわずかな時間での読書活動。担任も一緒に静かにスタートを切ります。

2年生



1組は藤村先生の国語の授業。「短歌を楽しむ」でした。皆落ち着いていました。



2組は数学の文字式の授業。小渡先生の説明に熱心に耳を傾けていました。



担任による毎朝の健康観察。特に心配なくこの1週間を過ごしました。

3年生



1組はALTフェイスさんと岩田先生の英語。課題に黙々と取り組んでいました。



3組は谷田部先生の英語の授業。こちらの学級も皆真剣な取り組みでした。



2組は、理科の「力のつりあい」の授業。川又先生の話を熱心に聞いていました。

来週は、メールやホームページでお知らせした文書のとおりで、今週と同じ日程で分散登校を行います。6月は学校再開後の登校になりますので、出席簿に記録を残すことになります。先週お知らせのとおり、新型コロナウイルスが心配で登校を控えるというご家庭には、これまでどおり欠席扱いとしない出席停止という形をとります。

週1週間も特に問題がなければ、6月2週目となる8日（月）から通常登校開始となります。給食も始まります。部活動も徐々に再開する予定で検討しています。このことについては、市教委からも別な文書が発出されます。併せてご覧ください。

